技術講習会　第１６回　「安全工学実験講座」

安全工学会では、安全工学の必要性を幅広い分野の方々にご理解を戴くために、本講座を企画いたしております。

プログラムは➊**安全工学関連物性** ➋**過去の事故事例を参考にしたモデル試験** ➌**座学による試験法と安全性評価の基礎知識習得** の３講座からなっております。

一般向けに**「各種引火点試験器と測定値の違い」**と化学品製造会社向けには**「液相酸化反応工程における制御失敗モデルとして熱暴走検証実験」、「爆発性スクリーニングとしての落つい感度試験と弾動臼砲試験との対比」と、「排ガス燃焼処理系の逆火・爆発現象」**を講座内容にいたしました。より多方面からの参加をお待ちしております。

実験講座参加者には講座内容を記録・編集したCD（VTRを含む）を後日お届けいたします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □主 催 ： | 特定非営利活動法人 安全工学会 |  |
| □開催日時 ： | ２０１７年６月５日（月）11:00集合 | 上越線(渋川駅) | 2日間（1泊2日） |
|  | ６日（火）16:30解散予定 | （渋川又は高崎駅） |
| □会 場 ： | 日本カーリット株式会社　赤城工場　危険性評価試験所 （群馬県渋川市赤城町北赤城山13-9） |
| □集合場所 ： | ＪＲ上越線・渋川駅改札口（改札は１ヵ所だけです） |

❖プログラム

|  |  |
| --- | --- |
|  | **６月５日（月） 第１日** |
| １１:００ | 渋川駅集合 |
| １２:００～１３:００ | 昼食、実験講座説明 |
| １３:００～１４:００ | 1. 爆発や発火・火災のデータ測定
 |
|  | イ．有機溶媒の燃焼性評価として、引火点及び燃焼点 |
|  | ロ．物質の反応性評価として落つい感度、MK-Ⅲ弾動臼砲、圧力容器 |
| １４:１０～１５:３０ | 1. 事故のモデル試験－ヒドロキシルアミンの濃縮による分解爆発
 |
| １５:４５～１６:４５ | 宿舎へ移動 |
| １７:００～１９:００ | 1. 座学 ２講座
 |
|  | 講師 | 日本カーリット株式会社 赤城工場 　課長 鈴木康弘氏 |
|  |  | 有限会社ＰＨＡコンサルティング　代表取締役　飯塚義明氏 |
|  | 講座１．消防法危険物確認試験、国連勧告による試験　ほか |
|  | 講座２．プロセス制御失敗モードの一例として、暴走反応による爆発と排ガス燃焼炉の逆火・爆発危険について議論。 翌日、検証試験を見学 |
| １９:１０ | 食事及び懇親会  |
|  | **６月６日（火） 第２日** |
| ９：１５～１０:４５ | 1. プロセス制御失敗モード －排ガス燃焼処理系の逆火・爆発実験－
 |
|  | 拡散炎-安定予混合炎-配管内に逆火・爆発 |
| １１:００～１２:３０ | （５） 混触試験 |
|  | イ 過酸化水素と塩化銅との混触危険 |
|  | ⇒危険性評価の盲点を検証 |
|  | ロ 消防法１類酸化性固体と第４類有機溶媒との混触発火危険 |
|  | ⇒地震発生時における安全対策（保管庫の混載防止）の重要性を検証 |
| １２:３５～１３:００ | 食 事 |
| １３:００～１４:３０ | （６） プロセス制御失敗モード－過酸化物の熱暴走爆発実験－ |
|  | ありそうな事故として、合成反応操作時の異常シナリオ（誤操作、設備異常）に沿ったモデル試験、最悪シナリオとは？ |
| １４:４５～１５:４０ | 質疑応答 |
| １６:３０ | 渋川駅（又は高崎駅）解散 |

■募集人員：20人（実験都合上、人数に制限がございます）

■参加料：会員60,000円＋消費税 一般非会員68,000円＋消費税

（料金には宿泊費（ホテル）、食費、渋川駅～試験所交通費を含む）

 宿泊は4～6人同室になります。個室をご希望される場合は、5,000円＋消費税増しです。

部屋数には限りがありますので先着順となります。（女性は個室になる場合がございます）

■申込方法：安全工学会宛に早めにお申し込みください。

※申込及びお問合せ先：（詳細は裏面をご覧下さい）

|  |
| --- |
| **申込及び問合せ先**：特定非営利活動法人 安全工学会 |
|  | 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-2　アロマビル6F |
|  | TEL:03-6206-2840 URL:http:// [www.jsse.or.jp/](http://www.jsse.or.jp/)  |
|  | FAX:03-6206-2848 E-mail:jsse-2004@nifty.com |
|  | ご希望の方は、ホームページのオンライン催物申込または下記参加申込書にご記入の上、ＦＡＸまたは郵送でもお申込みができます。申込期限は５月１８日（木）です。　定員になり次第締めきりますので早めに申し込みください。締切終了後、参加券、請求書等をお送りいたします。尚、締切日以降のキャンセルは、お受けできません。参加費をお支払いいただきますのでご了承願います。※参加券は当日必ずご持参下さい。 当実験講座では傷害保険に入っていただきます。申請時に、ご自宅住所・生年月日が必要となりますので申込書にご記入をお願い致します。（個人情報につきましては保険加入手続き以外には使用致しません） |

安全工学会行

**第１６回安全工学実験講座申込書**

２０１７ 年 月 日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 勤 務 先 |  | 会員種別会員 ・ 非会員 |
| 所属部課 |  |
| 所 在 地（勤務先） | 〒 | 支払方法銀行振込 ・ 郵便振替 |
|  | TEL： FAX： |
|  | E-mail： |  喫　煙 |
| ご自宅住所 | 〒 | ・喫煙　・非喫煙 |
| **どちらかに○を付けてください** |
| 個室希望 | □希望 □希望しない |
| 生年月日 | 　　　　　　　　　　　　年　　　　　　月　　　　　　日 |
| (ふりがな)氏 名 |  | 性別 | ＴＥＬ |
| 男･女 |